

学校法人(大学・短大・専門学校)における 新任担当者向け入試広報の役割と基本

～入試広報担当者としての仕事の基本を基礎から習得～

対象

- 新人・新任入試広報担当者・管理者
- 学校法人の入試広報を基本から習得したい方

開催趣旨

18歳人口の急速な減少に伴い、入試広報担当者の役割は大変重要となっております。また、よりの確に受験者を獲得していくためには、ITを活用した分析手法の習得と実践が求められています。

そこで、学校法人を取り巻く環境の変化を概観し、現場で使える分析手法の実践例やトレンドを習得いただく標記講座を開講いたします。小規模校から大規模校、地方校や都市校など様々な学校法人に役立つ内容となっております。

本セミナーのゴール

- ① 入試広報担当者としての基本を習得する
- ② ITを活用した分析手法等、実践例から具体的に習得する
- ③ ワークを取り入れた講義で、明日から使える技術を習得する

日時

<LIVE 配信> 2025年5月21日(水)10:00~16:30
<見逃し配信> 5月28日(水)~6月4日(水)
※見逃し配信のみのご受講でもお申込みいただけます

講師

株式会社経営芸術総合研究所
代表取締役 **田島 悠史氏**

参加料 (負担金)

NOMA会員 34,100円(税込)/名
一般 41,800円(税込)/名

申込方法

■株式会社ファシオが運営するサイト Deliveru からご受講いただきます。
お申込みは、Deliveru、本会 HP のどちらからでも可能です

■Deliveru から申込

- ① Deliveru [https://shop.deliveru.jp/]でセミナーを検索し
- ② セミナー詳細ページにある「注文する」からご購入ください
(お支払方法:クレジットカード払い、pay-easy、コンビニ振込)
- ③ 購入後、確認メールが届きます

■本会 HP から申込

- ① 本会 HP[https://www.noma.or.jp/]でセミナーを検索し
- ② 「WEB 申込」からお申込みください
- ③ 申し込み後、確認メールが届きます。後日、請求書と参加券が郵送で届きます(お支払方法:請求書による銀行振込)

配信イメージ

講師 資料 板書 全体

KPI (Key Performance Indicator) 設定の論理的な根拠

二つのチェック

拡大して見たい画面を選択

- ① KPI (数値目標)を設定する分析に使えるかどうか
- ② アクション (事業事業)と実施すると目標 (KGI) は達成できるか

資料ダウンロード

いつでもどこでも何度でも受講できる
見逃し配信付きです!

- ① 見逃し配信では
 - ・繰り返しご受講でき、講義の復習もできます
 - ・チャプター形式でお好きな場所から見返せます
 - ・倍速機能で効率よく学習できます
- ② 資料はデータ提供です
- ③ 拡大したい画面を自分で選択できます



NOMA HP

NOMA 講座

検索

受講方法

- ・登録メールアドレスに、受講 URL/ID 等詳細のご案内が届きます(Live 配信日の概ね 3 営業日前)
- ・カメラ、マイクのご準備は不要です
- ・テキストのダウンロードは、Live 配信日の3~1 営業日前にサイト内でできるようになります
- ・セミナーの録音・録画や資料の複製、お申込みいただいていない方の閲覧等は固くお断りいたします

キャンセル ポリシー等

- ・開催日の5営業日前~当日のキャンセル・ご欠席は参加料の100%をキャンセル料として申し受けます。
- ・天災その他の不可抗力等により講師が登壇できない場合、講師の変更または延期させていただく場合がございます

主催・担当

一般社団法人 日本経営協会 本部事務局 企画研修 G
(東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-31-11 住友不動産新宿南口ビル 13 階) tms@noma.or.jp

申込問合せ

株式会社ファシオ 03-6304-0550(平日 10 時~17 時) bcs-info@vita-facio.jp

プログラム

1. 導入：激動の時代の学校法人

- (1) 学校法人の経営における現状とこれから
- (2) 学校法人に影響を与える時事問題
- (3) 受験生世代(Z世代とそれ以降)の特徴と傾向について
- (4) 学校法人と国の関係

【ワーク①】

自校に影響を与えそうな外部環境を捉える

2. 学校入試業務の基本

- (1) 学校入試スケジュールの確認
- (2) 様々な入学試験のタイプ
- (3) 変化する学校法人の入試動向と課題
- (4) 入学前教育～入学辞退を引き起こさない～

【ワーク②】

自校の入試形態の確認

3. 学校法人広報業務の基本

- (1) 学校の魅力をしっかり伝える
- (2) オンラインでの広報業務
(ウェブサイト、SNS、プレスリリース等)
- (3) デジタルマーケティングの基礎
(頻出用語や広告方法等)
- (4) SNS別情報発信の実践テクニックと炎上対応
- (5) 魅力的なプレスリリースの作成方法
- (6) オフラインでの広報業務
(オープンキャンパス、学園祭、入試説明会等)
- (7) オープンキャンパス運営の基礎

【ワーク③】

自校の目立つ広報コンテンツの確認

4. 学校という職場で活躍するために

- (1) 視点を変えて考える
(学校の仕事と会社の仕事の違い)
- (2) 入試広報課の課員として必要なスキルとマインド
- (3) 学校にある部署を理解する
- (4) 教員と職員の関係
- (5) データとIRについて
- (6) 他部署との軋轢を生まないテクニック
- (7) 他業種で培った能力を活用するコツ

【ワーク④】

学校に来て特徴的だな?と感じたこと

5. 経営の視点を養ってよりよく働く

(環境分析、基本戦略、施策の策定手法の理解)

- (1) 経営の視点を持つと仕事がやりやすくなる
- (2) 自分の職場が置かれている環境をPEST分析で仕分ける
- (3) 自分の職場の優位性をVRIO分析で明らかにする
- (4) 自分の職場のマーケティングを4Pで整理する

※最新の動向・情報を盛り込むため、内容を一部変更させていただきます場合がございます。

講師紹介

株式会社経営芸術総合研究所
代表取締役

たじま ゆうし

田島 悠史 氏

【講師略歴】

1982年東京都出身。慶應義塾大学環境情報学部、東京芸術大学大学院映像研究科を経て、慶應義塾大学大学院後期博士課程政策・メディア研究科修了。博士(政策・メディア)。中小企業診断士。大正大学表現学部准教授、千葉商科大学非常勤講師。教育団体の専門家として組織改革や大手企業との連携事業の責任者、入試委員長や教務主任など、重要業務を歴任。学生募集の責任者として8年連続定員割れの大学を僅か1年で定員数まで充足。現在も大学コンサル業務に従事している。クライアント並びに参加者に寄り添い、新たな課題意識や思考を引き出す懇切丁寧で分かりやすいと好評を博しています。

メールマガジンのご登録



新規講座や申込を開始したセミナーを定期的にご案内しております。ご興味のある方はぜひご登録をお願いいたします。

[ご登録はこちら](#)⇒



メールマガジン
登録用QR

※年間の講座スケジュールを本会HPで公開しております。

TOPICS 事業のトピックスやさまざまなお知らせ

民間向けセミナー：

2023年度(2024年度)「年間開催計画」

本部事務局(東京) / 関西本部 / 中部本部 / 九州本部 / 北